

フレッシュ名曲コンサート

宮本文昭 指揮 東京交響楽団

with 近藤嘉宏

平成24年9月2日(日) 14:00開演(13:00開場)

東京芸術劇場コンサートホール



指揮：宮本文昭

©有田周平



ピアノ：近藤嘉宏



オーボエ：篠原拓也

■チケット発売日

友の会：5月23日(水)／一般：5月30日(水)

■チケット料金

全席指定	S席	A席	B席	C席
友の会	4,000円	3,500円	2,500円	1,500円
一般	4,500円	4,000円	3,000円	2,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※学生割引(C席のみ1,500円)はとしまみらいチケットセンターのみ取扱です。

■チケットのお申し込み

○としまみらいチケットセンター 03-3590-5321

午前8時30分～午後9時30分(偶数月第3月曜日は午後5時まで)

○としま未来文化財団ホームページ <http://www.toshima-mirai.jp>

○チケットぴあ 0570-02-9999[Pコード169-020]

東京芸術劇場のリニューアルに伴い、
2年ぶりに開催されるフレッシュ名曲コンサート。

若い感性で次代を担うオーボエ界の新星・篠原拓也。
作曲者の想いにひたむきに向き合い、曲の持つ物語を深部まで
描き出すピアニスト・近藤嘉宏。
多彩なアプローチで挑戦し続ける男・宮本文昭が、東京交響楽団とともに
リニューアルされたホールでクラシックの名曲たちの新たな響きを創り出す。

曲 目

モーツアルト／歌劇「魔笛」より序曲 K.492

モーツアルト／オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314

ワーグナー／「ニュルンベルクのマイスターインガー」より前奏曲

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18より 第2楽章

ショパン／ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11より 第1楽章

スメタナ／連作交響詩「わが祖国」より“モルダウ”

※曲目は変更になることがあります。



■主催

公益財団法人としま未来文化財団・公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)

■企画協力

東京オーケストラ事業協同組合

プロフィール



©有田周平

1949年東京生まれ。18歳でドイツに留学してオーボエを学び、フランクフルト放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラなどの首席オーボエ奏者を歴任。超絶的技巧をもつ世界的名手、ソリストとして高い評価を得てきた。

惜しまれながらも2007年3月31日、オーボエ奏者として40年の演奏活動にピリオドを打つ。現在は、指揮者としてサイトウ・キネン・オーケストラをはじめ、数々のオーケストラを指揮し、2012年4月からは東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団初代音楽監督に就任している。

2007年には自らプロデュースするオーケストラMAP'S(コンサートマスター・矢部達哉)を旗揚げし、荘厳華麗で質実剛健な宮本文昭の音楽の世界を構築している。

新譜として、ソニー・ミュージックダイレクトより「ザ・デビュー! 宮本文昭指揮シェナ・ウインド・オーケストラ」とキングレコードより「宮本文昭指揮 & オーケストラMAP'S アイネ・クライネ・ナハトムジーク」をリリースした。東京音楽大学教授。

ホームページ <http://www.miyamotofumiaki.com/>

指揮 宮本 文昭



川崎市生まれ。桐朋女子高等学校(共学)を経て桐朋学園大学を首席卒業。ミュンヘン国立音楽大学院においてゲルハルト・オピツののもとで研鑽を積む。1987年日本音楽コンクール第2位。1992年ミュンヘン交響楽団との共演でデビュー、大成功をおさめる。1995年国内デビュー。翌1996年にはCDデビュー。Denon、Decca、Bellwoodなど数多くのレーベルから実際に20タイトル以上のCD及びDVDを国内外でリリース。その内容もソロ、協奏曲、室内楽と多岐に渡る。2004年にカーネギーホール、2006年にはウィーン・ムジークフェラインと、海外の主要ホールにも相次いでデビュー。今後の更なる飛躍が期待される。これまでに数多くの主要オーケストラに客演し、ネーメ・ヤルヴィ、トーマス・サンデルリンク、外山雄三など多くのマエストロとも共演を重ね、その音樂性に厚い信頼が寄せられている。

ホームページ <http://www.t-artists.com/>

ホームページ <http://ameblo.jp/yoshihiro-kondo/>

ピアノ 近藤 嘉宏



1990年埼玉県生まれ。3歳からピアノ、12歳よりオーボエをはじめる。千葉県立成田国際高等学校を経て、2009年東京音楽大学に入学。在学時よりソロ、室内楽で多数の演奏会に出演。

第9回東京音楽コンクール木管部門第2位。同コンクール本選にて梅田俊明指揮、日本フィルハーモニー交響楽団とモーツアルトのオーボエコンチェルトを共演。2011年4月には学内選抜によるソロコンサートに出演。また2012年3月、東京音楽大学シンフォニーオーケストラにてヨーロッパ演奏旅行に参加。

これまでにオーボエを宮本文昭、姫野徹、荒絵理子の各氏に師事。現在東京音楽大学4年次在学中。

オーボエ 篠原 拓也



1946年創立。2012年4月、創立66周年を迎えた。内閣府からは公益財団法人の認定を受け、活動の健全性と公益性が広く認められている。指揮者陣には音楽監督ユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にニコラ・ルイゾッティを擁する。日本の主な音楽賞を多数受賞しており、近年では2009年、2010年と2年連続ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞した。2004年7月から神奈川県川崎市のフランチャイズ・オーケストラとして活動の場を拡げている。新国立劇場ではオープニング時より、毎年オペラ・バレエ公演を担当。音楽雑誌でのオーケストラランキングにおいても日本のオーケストラで最高位に位置づけられている。最新CDは2011年7月にリリースした「ブルックナー交響曲第8番」(N&Fレーベル)。

ホームページ <http://www.tso.jp>

管弦楽 東京交響楽団